

## 地元企業と真剣お見合い



市内への就職希望者や優秀な人材を求める企業面接会「室蘭市U・ターンフェア」が札幌で開かれた。参加した製造業からサービス業まで幅広い業種の24社に、訪れた137人は真剣な面持ち。これまで3年間の同フェアで、75人の市内企業への就職が決まっている。(9月22日)

## 新鮮なサケをお持ち帰り



「室蘭さかなの港町同窓会」が追直漁港で開催された。捕れたての新鮮なサケのつかみどりなど、漁港が身近にあるまちならではのお祭りに多くの市民が押し寄せた。(10月7日)

## 暮らしに役立つ豆知識を



消費者協会による「消費生活展」が旧室蘭駅舎で開催された。約250人が訪れ、使用済みの油を材料としたせっけん作りや室蘭の水のおいしさを実感する利き水会など、身近な暮らしの豆知識を学んだ。(10月13日・14日)



## 港から始まる国際交流



2,506人の乗客を乗せた豪華客船「サファイア・プリンセス」が崎守ふ頭に入港し、高校生や市民ボランティアをはじめ、まちをあげての歓迎となった。旧室蘭駅舎では、生け花やお茶などの日本文化を紹介し、中央町や中島町などの商店街では、買い物や観光で訪れた海外のお客様を英語で案内。まちは1日中国際色に彩られた。(9月23日)

## 世代を超えて広がるジャズの輪



世代を超えたつながりを大切にし、室蘭をジャズの似合う港町にしたいと、中・高生、大学生、社会人のジャズバンド4グループが室蘭ジャズプレイヤーズコーポレートを結成。蓬峯殿で開催した初のコンサートでは、中・高生中心で活動している室蘭ジャズスクールが地元で初めて演奏し、観客はジャズの音色にスイングしていた。(9月30日)